



平成23年12月2日

各報道機関 様

高知県病害虫防除所がナスの病害、ナス黒枯病に関する注意報を
発表しましたので、お知らせします。

平成23年度病害虫発生予察注意報第3号の発表について

病害虫発生予察注意報は、重要な病害虫の多発生が予想され、早急に防除措置を講ずる必要が生じた場合に発表する情報です。

病害虫名：ナス黒枯病

作物名：ナス（施設栽培）

- 1) 11月下旬の巡回調査では、本県ナス栽培の主産地である県東部で、平年に比べ発生面積が多発生となりました。個々のほ場における黒枯病の発生程度を示す発病度は、現時点では程度が少なくなっていますが、平年に比べて高い値となっています（第1表及び第1図）。
- 2) 本病は、比較的高温(25～28℃)を好み、特に多湿環境下で発生しやすい病気です。よって、天候やハウスの開閉による温湿度管理により、発生を助長したり、病勢が進展する場合があります。
- 3) 四国地方の今後1ヶ月の気象予報では、平年に比べ、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並～少ないと予想されており、特に12月の前半は気温が高い状態が続くことが予想されています。このため、夜温が高くなり、夜間に加温機の稼働時間が少なくなり、ハウス内が多湿状態になることが予想されます。

お問い合わせは、病害虫防除所：野町（TEL. 863-1132）または、環境農業推進課：朝比奈（TEL. 821-4861）まで。